

令和七年度 入学試験問題 国語

〔1〕 次の文を読んで設問に答えなさい。(句読点は1字とする)

中学から高校に、あるいは高校から大学に入った途端に、自分のキャラクターが変わったと感じる。自分では意識していなくても、友達からそう言われたり、友達のそんな変化を目にしたりする。①そういう事は、よくありますよね。

クラス替えがあつて、自分を取り囲む人が変わるだけでも、自分が変化したように感じる。それは「わたし」と言う存在が、周囲の他者によって支えられ、作り出されているからです。

そもそも私たちは ②複数の「わたし」を生きています。例えば、家の中では末娘として「甘えん坊」と言われている人でも、部活では頼れる先輩として後輩に慕われているかもしれません。大学の授業では「生徒」として教室でおとなしくしている人が、バイト先の塾では「先生」と呼ばれ、黒板の前で堂々と話をするかもしれません。

私たちは、常に複数の役割を持つて生きています。それは誰と対面するかによって、「わたし」のあり方が変化し得ることを意味します。家族の中の「末娘」は、「親」や「兄弟」との関係において現れる「わたし」のあり方。部活の「先輩」は「後輩」との関係抜きには存在できません。先生と生徒も同様です。「生徒」の存在によって、その人は「先生」であることができる。

このようにすでに私たちは ③状況に応じて複数の「わたし」を生きています。そのどれが本当の「わたし」なのでしょうか？

人前では期待される役を演じていて、疲れる。家にひとりでいるときの自分が気楽で良い。そう思う人もいるでしょう。でも、誰とも関係も結ばない「わたし」が本当の「わたし」と言えるのか、ちょっと考えてみてください。すべての演じるべき役を脱ぎ去った後に、演じない本当の「わたし」がいるのか、いたとして、それにどんな意味があるのか。④これは考えるに値する問いだと思います。

「アイデンティティ」と言う言葉があります。「自己同一性」と訳されますが、自分が常に同一の存在であり続けると言うのは、まさに近代の個人主義的な人間観です。演じる役を全て脱ぎ去った後に、同一の揺るがない核のような「わたし」がいる。そんな見方に通じます。

⑤小説家の平野啓一郎(1975-)は、複数の自分の姿を単なる「キャラ」や「仮面」のようなものと考えてはだめなんだといっています。たった一つの「本当の自分」や首尾一貫してぶれない「本来の自己」なんてない。一人の中に複数の「分人」が存在しているのだと、*1本書の内容とも通じる議論も展開しています。(『私とは何か「個人」から「分人」へ』)

『はみ出しの人類学』ともに生きる方法』松村圭一郎

*1本書：『はみ出しの人類学』

問1 傍線部①「そういう事」とは何か。本文から20字以内で抜き出しなさい。

問2 傍線部②について、「複数の『わたし』を生きる」の「わたし」とほぼ同じ内容で用いられている表現を本文から2字で抜き出しなさい。

問3 傍線部③の「状況」とは何か。本文から7字で抜き出しなさい。

問4 傍線部④「これ」とはどの部分を指しているか。指示している一文の最初と最後の5文字を書きなさい。

問5 平野啓一郎はどのようなことを主張していたのか。選択肢より適当なものを選び、記号で答えなさい。

ア 複数存在する自分の姿は、様々な形を取るが、本来は一つしかないものである。
イ 「本当の自分」は存在するが、表面的には「キャラ」や「仮面」のような形になる。
ウ 「本当の自分」は「キャラ」や「仮面」と呼ばれる様々な姿の中に隠されている。
エ 一人の中に存在する複数の側面の全てがその人の姿である。

問6 あなたが「大切にしたい自分」とはどのような自分か。具体的にわかるように書きなさい。

【解答の条件】

- ① 段落をつけずに60字以上80字以内で書くこと
- ② 句読点、記号も1字とすること
- ③ どのような人に対して、またはどのような状況か示すこと
- ④ どのような行動または発言を心掛けているかを書くこと
- ⑤ 「…自分。」で説明文を終わること

② 傍線部 a～j について、カタカナは漢字に改め、漢字は読みを書きなさい。

その関係関係には科学的	a	コンキョ	が無い	独創性を	b	ハツキ	する
科学文明の	c	オンケイ	を享受する	作業の	d	コウリツ	がよくなる
申し入れを	e	キョヒ	する	患者を	f	隔離	する
責任を	g	転嫁	する	不動産を	h	譲渡	する
経済が	i	疲弊	する	j	素人	の考え	

③ 次の□に漢字をあてはめ、正しい意味を選んで記号で答えなさい。

- ① 一□置く
- ② 後ろ□をさす
- ③ 進□きわまる
- ④ 他山の□
- ⑤ 背に□は変えられない

ア他のことを犠牲にするのはやむを得ない
イ自分の修養に役立つ他人の言動
ウ筋道を通らない
エどうにもならない苦境におちいる
オ陰で人の悪口を言う
カ相手の力量を認めて敬意を表する

④ 傍線部について、正しい意味を選んで記号で答えなさい。

- ① 成功はおぼつかない
 - ② のつびきならない用がある
 - ③ けんもほろろにあしらわれた
 - ④ かたくなに口を閉ざす
 - ⑤ からくも危険を逃れた
- | | | |
|--------------|---------|--------------|
| アたやすい | イ疑わしい | ウ普通の方法ではできない |
| ア避けられない | イはかどらない | ウわずらわしい |
| ア冷淡な様 | イ大げさな様 | ウむごたらしい様 |
| ア中途半端でなく徹底的に | イ強情に | ウ過度に真面目に |
| アやつのことで | イうまい具合に | ウたまたま |

⑤ 次の□に漢字をあてはめ対義語を完成しなさい。

- | | | | | | | | | |
|------|---|----|------|---|----|------|---|----|
| ① 温暖 | ― | □冷 | ② □素 | ― | 華美 | ③ 閉鎖 | ― | 解□ |
| ④ 義□ | ― | 権利 | ⑤ 拡大 | ― | 縮□ | | | |

令和七年度入学試験問題 国語（解答例）

1 問1	自 分 の キ ャ ラ ク タ ー が 変 わ っ た と 感 じ る 。	
問2	役 割	
問3	誰 と 対 面 す る か	
問4	す べ て の 演 く あ る の か 。	
問5	エ	
問6	自分と話が合わなかったり、意見が違ふと思われる人と接するとき、 相手を避けるのではなく、まず相手の話を聞いてから自分の考えをわ かってもらおうとする自分。	

2	a 根 拠	b 発 揮	c 恩 恵	d 効 率
e 拒 否	f か くり	g て ん か	h じ ょう と	
i ひ へ い	j し ろ う と			
3	① 漢字 目	② 漢字 指		
	意味 力	意味 才		
③ 漢字 退	④ 漢字 石			
	意味 工	意味 イ		
⑤ 漢字 腹				
	意味 ア			
4	① イ	③ ア	④ イ	⑤ ア
5	① 寒	② 質	③ 放	④ 務
				⑤ 小

令和7年度 入学試験問題 「数学」

注意1 まず、解答用紙に受験番号を正しく記入してから解答をはじめること

注意2 解答はすべて、解答用紙に記入すること（この用紙に解答を記入しても無効です）

1 次の式を計算（簡単に）しなさい。

(1) $4 \times 3 - (-3) \times 4$

(2) $\frac{1}{3} - \frac{1}{6} \div \frac{2}{3}$

(3) $3(a - b) - (a - 2b)$

(4) $(a^3)^2 \div (a^2 \times a^3)$

2 次の方程式を解きなさい。

(1) $7x - 8 = 3x$

(2) $\begin{cases} x + y = 5 \\ x - y = 3 \end{cases}$

(3) $x^2 - 7x + 10 = 0$

3 次の各問に答えなさい。

(1) $(x + 2)(x - 2)$ を展開しなさい。

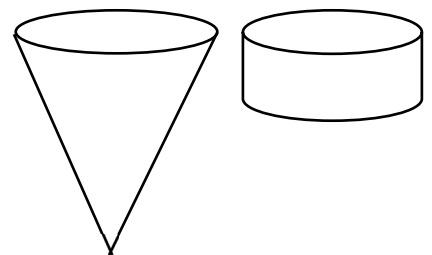
(2) $4x^2 - 20xy + 25y^2$ を因数分解しなさい。

(3) 2点 $(3, 8)$, $(1, 2)$ を通る直線の傾きを求めなさい。

(4) 1次関数 $y = -3x + 2$ について、 x の変域が $-6 \leq x \leq 2$ のとき、 y の最大値を求めなさい。

(5) 2次関数 $y = 5x^2$ について、 x の変域が $-6 \leq x \leq 2$ のとき、 y の最小値を求めなさい。

4 等しい体積の円錐と円柱がある。底面積が等しいとき、円錐の高さは円柱の高さの何倍か求めなさい。



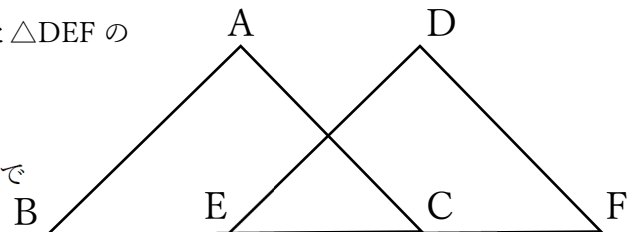
5 右図のような土地がある。この土地は $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ の一部が重なっている土地である。

$\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ は合同な直角二等辺三角形で $AB = AC$, $DE = DF$ である。また点 E は辺 BC の中点であり、点 C は辺 EF の中点である。

$BE = 2\text{ m}$ のとき、

(1) $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。

(2) この土地全体の面積を求めなさい。



6 AさんはS駅から400m離れたH病院へ分速60mで向かった。Aさんが80m進んだ地点Pを通過したときBさんがS駅を出発し、Aさんと同じ道でH病院へ向かった。このとき、次の各問に答えなさい。

(1) Aさんが地点Pから病院Hに到着するまで何分何秒かかるか。

(2) 病院HにAさんとBさんが同時に到着したとき、Bさんの移動の速さは分速何mか。

7 音を聞く検査を行った。小さい音から段階的に大きくし、検査を受けている人は最初に聞こえたときにボタンを押すことで、どの程度の大きさの音が聞こえるかを測る検査である。検査を受けている人がボタンを押すのは、各自最初に聞こえた時の1度だけである。

次のグラフはある集団に対してこの検査を行い、音が大きくなった回数と、その回までにボタンを押した人の割合を百分率(%)で表したものである。

例えば、このグラフからは次のようなことが読み取れる。

・2回目までは誰もボタンを押さず、3回目でボタンを押す人が初めていた。

言い換えると、2回目までの大きさの音は誰も聞こえなかった。

・11回目までは聞こえず、12回目で初めて音が聞こえた人の割合は全体の約5%である。

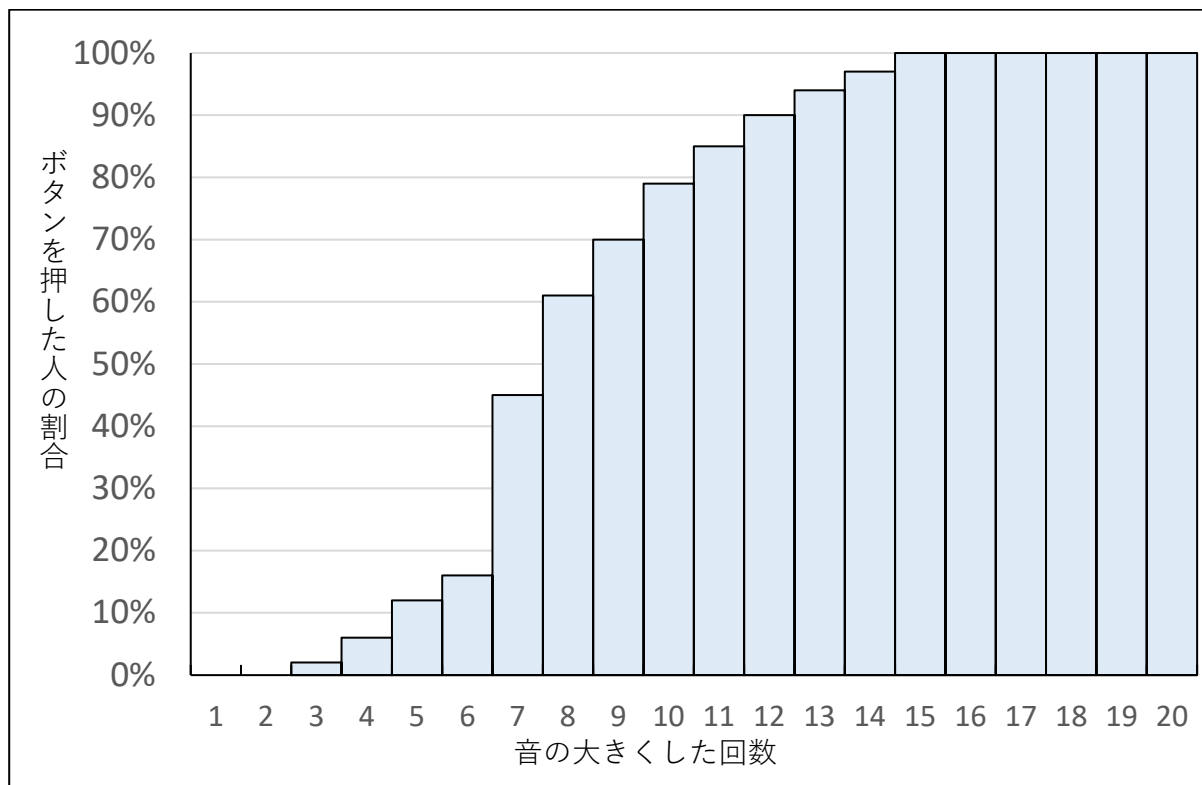
・全体の80%の人が聞こえるようになるのは11回目の音の大きさである。

この検査の結果について次の各問に答えなさい。

(1) 最後の一人がボタンを押した回は（全員が聞こえる大きさの音は）何回目か。

(2) 最も多くの人がボタンを押した回は何回目か。

(3) 最初に聞こえる音が何回目かの中央値を求めなさい。



令和7年度 入学試験問題「数学」解答例

まず受験番号を記入してから解答すること

1	(1)	2 4	(2)	$\frac{1}{12}$	(3)	$2a - b$	(4)	a
---	-----	-----	-----	----------------	-----	----------	-----	-----

2	(1)	$x = 2$	(2)	$x = 4$, $y = 1$	(3)	$x = 2, 5$
---	-----	---------	-----	-------------------	-----	------------

3	(1)	$x^2 - 4$	(2)	$(2x - 5y)^2$
	(3)	3	(4)	20
	(5)	0		

4	3 倍
---	-----

5	(1)	4 m ²	(2)	7 m ²
---	-----	------------------	-----	------------------

6	(1)	5 分 20 秒	(2)	分速 75 m
---	-----	----------	-----	---------

7	(1)	15 回目	(2)	7 回目	(3)	8 回目
---	-----	-------	-----	------	-----	------